

東の風



やさしく
かしこく
たくましく

No.39

平成29年7月18日(火)

文責：園田

学校教育目標：心豊かに 自ら学び たくましく生きる子どもの育成

1学期の締めくくりに向けて

35℃前後の暑い暑い3連休が終わり1学期も20日で終わりとなります。蒸し暑い日が続く中、子ども達はそれぞれの学年で、今学期の学習のまとめを頑張っています。さて、今回は校舎内を巡視した際に目に入ったことを少しお伝えしたいと思います。



様々な学びへの感謝

今学期も校内で、あるいは校外で、地域の中の様々な方や様々な場所でお世話になり、体験的な学習をさせて頂くことができました。五感を総動員し、目で見て、耳で聞いて、手で触り、心を揺さぶることに出会い、そして頭で考え実体験する学びは、子ども達の学びと成長に欠かせない大変大切な有意義な学習です。

ただし、説明してくださる方々、指導してくださる方々には貴重なお時間をさせていただくと共に、大変な労力をおかけすることになります。子ども達はそんな皆様に「学びの喜びと感謝の気持ち」を表現しお伝えするために下記のようなお礼の作品を作っていました。色々な学年が色々な場所で体験学習した中のほんの一部ですが、ご紹介します。



消防署見学の感想とお礼(4年生)



警察署見学の感想とお礼(4年生)



田植えでお世話になった下亀中山間事業の方への俳句形式のお礼(5年生)

美しい環境が、心を整え、豊かな心をつくる。〇〇整理整とん

本校の目指す学校像の一つに『美しい学校・磨き、磨き合う美しい環境の中で、「豊かな心」「確かな学力」「たくましい体」を育てる学校』があります。美しく、整然と整理された環境は一番の好ましい学習環境です。



牛乳パックもカットし広げて並べてあります。

各学年の教室内は当然ですが、靴箱や廊下に置いてある雑巾掛け等、色々な場所の色々なものがしっかりと整理整とんされていました。

常に整然と整理整とんされた環境、日頃から整理された環境。それが当たり前の光景であることで、ちょっとした小さな変化にも気づくことができます。そしてそれは、けがや事故の予防にも繋がります。

学期末ということで、先日から「重点清掃」も行い、細かな部分もきれいにしていきます。1学期の間使った「学びの場所」を自分達で美しくしているところです。



雑巾も学級配当のボールもバケツもきれいに整理されていました。



靴や体育館シューズもきれいに並んでいました。

